

法改正に伴い、災害時の避難情報の表現が変わります

警戒レベル4「避難指示」が出たら必ず避難！

避難のタイミングを明確にするため、従来の警戒レベル4の「避難勧告」と「避難指示(緊急)」が「避難指示」に一本化されたほか、全体的にわかりやすい表現に見直されました。

今回の法改正により「滝川市防災ハザードマップ+防災手帳」P26の表の最右列の各警戒レベルに対応する避難情報等の表現が、下表のとおり置き換わります。

警戒 レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報 (避難情報等)
5	災害発生 または切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 (滝川市が発令)
《警戒レベル4までに必ず避難！》			
4	災害の おそれ高い	 危険な場所から 全員避難	避難指示 (滝川市が発令)
3	災害の おそれあり	 危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難 (滝川市が発令)
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認 	大雨・洪水注意報 (気象庁が発表)
1	今後気象状況 悪化のおそれ	 災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁が発表)

いざというときの備えは大丈夫ですか？

これから川が増水しやすい出水期(6月～10月)を迎えます。

今年2月に市民の皆さんに配布した「滝川市防災ハザードマップ+防災手帳」で備蓄品、避難場所等を再確認しておきましょう。

備蓄品チェックリストのほかにも
クイズで防災について学べる
コーナーや災害時の豆知識など
役に立つ情報がたくさん
載っていて助かるわ。



ハザードマップの使い方や
我が家のタイムラインの
作り方も載っているから
日頃から読んでおけば
災害への備えになるね。

問合先 防災危機対策課 Tel.28-8003

